

普及活動情勢報告（令和2年8月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

JA高知県土佐市ピーマン部会でGAP基礎講習会を開催 ～安全・安心の取り組みのさらなるステップアップに向けて～



GAPの基礎を講義する専門技術員

8月14日、JA高知県土佐市ピーマン部会がJAの土佐市宇佐集出荷場で、専門技術員を講師としてGAP基礎講習会を開催し、生産者5人が参加しました。専門技術員はGAPの基礎知識や重要性を、JAは点検シートの配布および回収方法を、農業改良普及課は点検シートの記入方法について説明しました。

参加者からは量販店で求められる認証などについて、質問が出されました。

農業改良普及課は、今後もJA等関係機関と連携してGAPの普及推進に向けて支援します。

JA高知県仁淀川地区コスモスショウガ栽培講習会を開催 ～農地の健全化に向けて～



実証ほの成果を説明する普及指導員

7月31日、JA高知県仁淀川地区コスモスショウガ生産者を対象に栽培講習会を開催し、生産者52人が参加しました。農業改良普及課は、JAと共に低濃度エタノールによる土壌還元処理実証ほの成績報告とドローン空撮等のスマート農業の取組について説明しました。

生産者からは、土壌病害の発生状況や低濃度エタノールの処理方法、スマート農業の取組内容について質問等が出ました。

仁淀川地区全体で情報交換の場を設けたことで、病害防除対策の徹底への取組意欲を高めることが出来ました。

農業改良普及課は、今後も高吾農業改良普及所やJA等関係機関と連携して、健全農地確保に向けて支援します。

6次産業化セミナー実践コースⅡを受講 ～ネギ塩だれの開発が始動～



とさし旬物クラブの活動を発表

8月5日、農業技術センターで6次産業化セミナー実践コースⅡが開催され、とさし旬物クラブ員2人が参加しました。セミナーでは自分達の加工活動の紹介や、これから取り組むネギ塩だれ開発について発表しました。農業改良普及課は、発表内容や資料作成の助言指導を行いました。

アドバイザーからは乾燥ネギの作り方を詳しくアドバイスいただき、クラブ員は初めて行う野菜洗浄や乾燥のやり方をイメージすることができました。

農業改良普及課は、今後も新商品開発に向けて支援していきます。

JA高知県コスモス ニラ生産部 いの地区月例会を開催 ～夏の病害虫に気をつけて～



今後の栽培管理について指導

8月14日、いの地区でJAコスモスニラ生産部の月例会が開催され、12人の生産者が参加しました。JAはこれまでの出荷実績等販売に関して情報共有し、農業改良普及課は病害虫防除等の今後の栽培管理について指導を行いました。

生産者からは病害虫防除や収穫後の調製作業について質問があるなど、地区全体で収量、品質の向上に向けて生産者同士で意見交換ができました。

農業改良普及課は今後も関係機関と連携して、いの地区のニラの安定生産を支援していきます。